

開放講座の多くは専門科目ですから、リカレント教育の場としても活用いただけます。

家政学部	18143	インテリアデザイン論	主に住宅のインテリアを対象としてインテリアデザインの基礎知識を修得し、身近な空間を把握し自らの考えを表現するための基礎力を養うことを目的とします。主として歴史、寸法計画、材料、照明、色彩について解説します。	●開講日/火曜日(9・10限) ●担当/准教授:青柳 由佳 ●対象/家政経済学科2年
	18144	消費生活論	消費者問題に関する基礎知識や持続可能な社会の構築に向けてグローバルな視野に立った生活価値観について理解を深める授業です。特に、身近な消費者関連の法律や倫理的(エシカル)消費について学んでいきます。	●開講日/火曜日(5・6限) ●担当/教授:三宅 元子 ●対象/家政経済学科1年
文学部	18145	家族関係論	現代の家族をめぐる社会的状況について、統計データ、具体的事例、メディアを用いながら概観し、家族関係とは何かを考察します。また、家族における関係性の中でよりよく生きていくための幾つかのアプローチを紹介し、そのスキルについて体験します。	●開講日/木曜日(5・6限) ●担当/准教授:大鐘 啓伸 ●対象/幼児保育学専攻4年
短期 大学部	18146	名古屋のモノづくり	「モノづくり大国」名古屋の産業や、歴史・技術の発展、カラクリ技術、ロボット技術、トヨタ生産方式などを学習します。	●開講日/水曜日(5・6限) ●担当/准教授:川田 博美 ●対象/生活学科2年
	18147	インターネットテクノロジー	インターネットは、もはやなくてはならない情報ツールとなりました。それを実現する技術や仕組みをネットワーク技術の基礎とともに学びます。	●開講日/火曜日(5・6限) ●担当/准教授:川田 博美 ●対象/生活学科1年
	18148	情報と社会	現代の社会生活と深く関わるコンピュータがもたらす情報化の「光と影」について説明し、情報化社会の理想像を受講者と共に探求します。情報ネットワーク社会がもたらす「さまざまな社会現象」をトピックごとに紹介しながら、情報化の進展による社会の変化について考えます。	●開講日/水曜日(7・8限) ●担当/准教授:森屋 裕治 ●対象/生活学科1年
	18149	児童家庭福祉	児童家庭福祉では、子どもと家庭の福祉の歴史的変遷と児童福祉法の内容や現状の課題について学びます。特に目まぐるしく変化する社会状況の中、夫婦共稼ぎの増加、経済的貧困、ひとり親家庭など子どもを取り巻く状況は厳しいものがあります。そこで、子どもの権利や最善の利益とは何かについて一緒に考えていきます。	●開講日/木曜日(1・2限) ●担当/教授:那須野 康成 ●対象/保育学科1年
	18150	保育相談支援	保育相談支援では、現代の子育てに関する問題について考え、保育の専門性を生かした相談支援の技法を身につけます。また、特別な支援ニーズをもつ子どもや家庭について、相談支援の観点から、子どもの特性や家族の心理理解を深めます。	●開講日/月曜日(9・10限) ●担当/助教:島澤 ゆい ●対象/保育学科2年

※開講曜日・時間については変更することがございますので、大学ホームページで最新の情報をご確認ください。

※受講人数によっては、不開講となる場合があります。

授業時間	注意	
	1・2限	9:00~10:30
	3・4限	10:40~12:10
	5・6限	13:00~14:30
	7・8限	14:40~16:10
9・10限	16:20~17:50	

開講日・時間等は変更となる場合がありますので、必ず学生支援センター掲示板、あるいはHPでご確認ください。

開放講座 お申し込み 方法

- ①受講は若干名で、女性に限りません。
- ②受講料は1科目¥15,300です。
- ③試験は受けられません。また、単位は与えられません。
- ④単位の必要な場合は「科目等履修生」の制度をご利用ください。詳細は学生支援センターにお問い合わせください。
- ⑤申込期限は、9月6日(木)です。
- ⑥申込方法はオープンカレッジ同様にFAX・E-mail・郵送のいずれかで裏面の申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。電話によるお申し込みはできません。

社会人入学について

『社会人入学制度』は、すでに社会で活躍されている方が「あらためて勉強をしたい」「さらにスキルアップを図りたい」など、本学への入学を希望されている社会人のための入学制度です。

問い合わせ先:入試広報課

☎0120-758-206

科目等履修生制度について

大学の入学資格のある人が、大学の一部の科目を履修し、その単位を取得する制度です。

- ①履修の条件/入学資格のある女子に限りません。履修目的によっては、規定上の制限があります。(教員免許状や栄養士免許証取得等)
- ②履修科目/大学院、大学及び短期大学部の科目で、授業担当教員が履修を認めた科目。
- ③履修の制限/1年間に履修できる科目総単位数は20単位以内です。
- ④履修の開始/前期は4月上旬、後期は9月中旬です。
- ⑤出願手続/必要書類に検定料を添えて、学年(または学期)の始まる1ヵ月前までに申し込んでください。
- ⑥履修料/科目等履修料(1単位¥11,000~¥17,000)、その他必要に応じ実験材料費等の実費を指定期日までに納入してください。
- ⑦単位の認定/出席時数が規定を満たし、かつ、試験に合格すること。単位修得証明書を交付します。

問い合わせ先:学生支援センター

TEL.052-852-9296

次回、2019年度前期講座のご案内は2019年3月の予定です。

お申込み方法

- (1)裏面「2018年度後期講座受講申込書」の①~⑦をご記入の上、FAX・E-mail・郵送のいずれかで、お申し込みください。お電話によるお申し込みはできません。
- (2)申込期限は講座ごとに異なります。定員に達した場合は受付期間中でも募集を終了させていただく場合がありますのでお早目にお申し込みください。
- (3)申込期限前後に「受講決定のお知らせと受講手続きについて」と受講料振込用紙、受講証を郵送します。記載してある払込期日までに、最寄りのゆうちょ銀行にて、受講料を納入してください。※但し、各講座の最少開講人数に満たない場合は、講座が中止となる場合があります。あらかじめご承知おきください。申込期限以降の受講キャンセルは、原則できませんので、予めご了承ください。
- (4)受講料納入期限に受講料未納の場合はオープンカレッジ事務室にご連絡ください。一旦納入された受講料は、大学の事情による場合以外は、原則返金できませんので、ご留意の上、お申し込みください。
- (5)本学のオープンカレッジは**会員制**です。登録料および割引制度については、右記をご参照ください。

登録料	◆本学オープンカレッジを初めて受講される方もしくは、最後の受講から3年が経過された方	3,000円
	◆本学園大学・短大・高校・中学 在学生・卒業生 (付属幼稚園卒園生も含む) ◆高校生以下の方	免除
割引制度	◆本学園大学・短大・高校・中学 在学生・卒業生 (付属幼稚園卒園生も含む)	割引受講料

オープン
カレッジ
申込から
修了まで

申込み

裏面の受講申込書をFAX、E-mail、郵送のいずれかで申込期限までに。

受講結果通知・ 受講料振込用紙・ 受講証

各講座申込期限前後に郵送します。

受講料納入(郵便振替)

オープンカレッジ事務室から送付される専用の振込用紙を利用し、最寄りのゆうちょ銀行のATMまたは窓口にて、お振込みください。(大学窓口での現金の取り扱いはありません。)

受講開始

直接、教室へお越しください。初回時に受講料の振込証明証またはコピーを講座担当講師へ提出してください。

受講期間

教室等で毎回、出席を取ります。テキスト・教材がある場合は各教室で購入。

受講修了

お疲れ様でした。